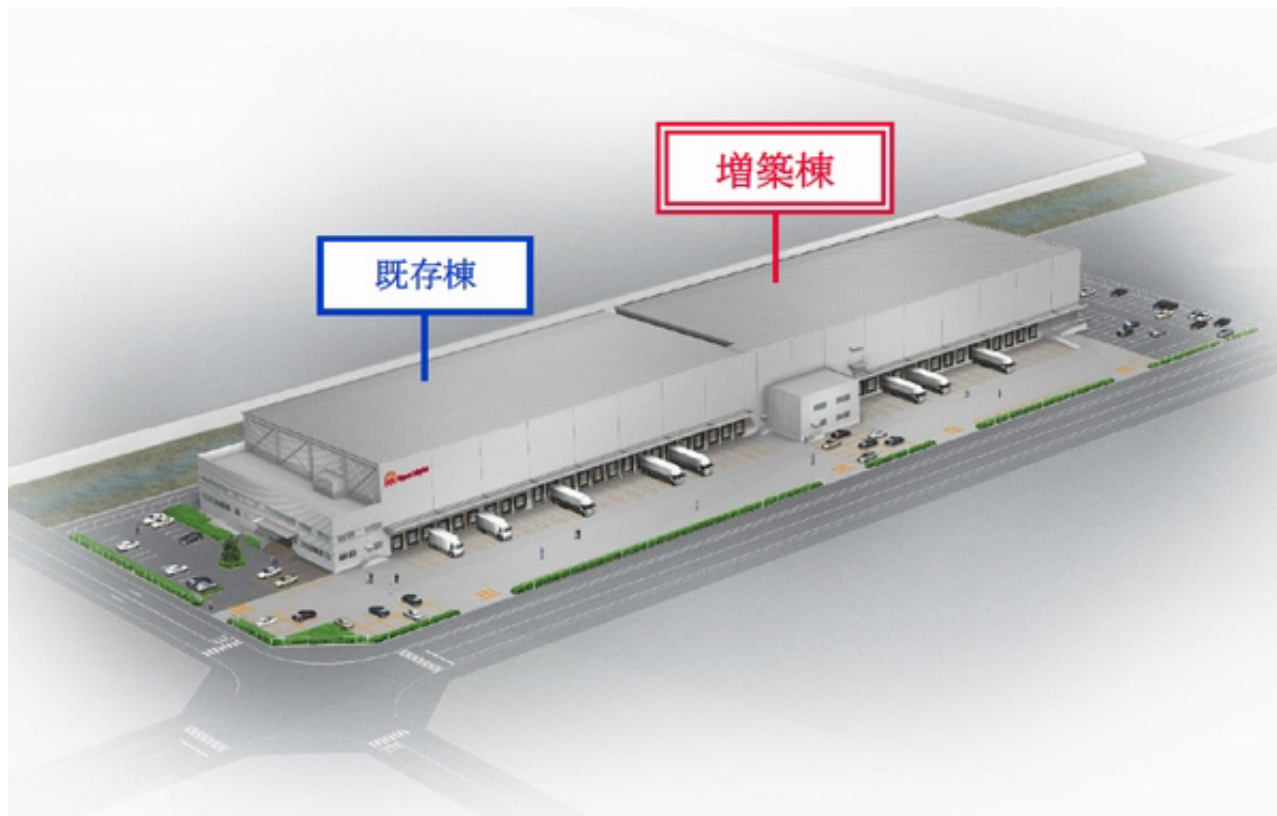


日本ハムが利用、16年5月竣工

大和ハウスリート、鳥栖市の物流施設を26億円で取得

Edited By LogisticsToday On 2015/10/29

大和ハウスリート投資法人は29日、大和ハウス工業から賃貸物流施設「Dプロジェクト鳥栖」の増築棟と隣接地の信託受益権を取得すると発表した。取得額は26億円で、竣工後の2016年6月に引き渡しを受ける。



同施設は鉄骨造・2階建ての低温倉庫で、延床面積は9082平方メートル。日本ハムが1棟すべてを利用することになっている。

庫内は常温・チルド・フローズンの3温度帯に分かれ、床荷重は1階1.3トン(1平方メートルあたり)、2階1.7トン、天井高は1階6メートル、2階6.1メートルで、柱間隔は11.4メートル×10メートルとなっている。

庫内運搬は荷物用エレベーター1基、垂直搬送機2基を備え、作業効率と収容能力を兼ね備えた低温倉庫仕様。1階東面にはドッグシェルター付の接車バースが17基設置されており、多頻度配送に対応できる機能性を持つ。

■Dプロジェクト鳥栖増築棟の概要

所在地:佐賀県鳥栖市姫方町字蓮原1623番1

建物構造と階数:鉄骨造・2階建て

土地面積:6939.4平方メートル

建築時期:2016年5月

用途地域:準工業地域

延床面積:9082.99平方メートル

建ぺい率/容積率:60%/200%

種類:倉庫

総賃貸可能面積:8949.4平方メートル

設計者:大和ハウス工業

総賃貸面積:8949.40平方メートル

構造設計者:大和ハウス工業

稼働率:100%

施工者:大和ハウス工業

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/195974>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.